

## 安全意識の共有で事故回避

農機具は農作業に欠かせないものです。農機具を使うときは、作業する人の安全と農機具を壊さないようにということに気を付けています。

当法人では、2018年から農業生産工程管理（GAP）の一つ JGAP 認証を取得しています。労働安全の分野に、機械・設備の点検・整備の項目があります。JGAP に取り組んでいるおかげで、農作業に対する安全意識が高まり、農機具の事故はほとんどありません。

しかし、ちょっとした油断で事故は起こります。そんなときのために農機具共済に加入しています。昨年、ドライブハローとコンバインで事故があり、共済金を受け取りました。農機具の修理費は高額になるので、共済金はとても助かりました。

これからスマート農業に移行していくため、大型の機械が行き来できるように圃場を整備していきたいと考えています。役員の中には、土木施工管理技士などさまざまな資格を持っている人がいるので、農業だけではなく、多角的な事業で経営安定を図り、農地を守っていきたいです。

▷ 水稻約12・7畝、野菜70・8畝 ▷ コンバイン 2 台、田植機 1 台、トラクター 1 台、ライムソワー 1 台、草刈機 1 台



庄原市殿河内町  
農事組合法人殿垣内  
代表理事 松田 一馬さん(70歳)